

みどり



友愛みどり園
ケアホームもやい
移動支援事業所「ふくろう」
相談支援事業所 つむぎ
あごら ビータス
きざし

2023.8.1 vol.77

〒276-0040 八千代市緑が丘西 5-20-2
TEL 047-458-7477 FAX 047-459-9541
https://yokuyu.or.jp
E-mail: midorien@ca.wakwak.com

Contents

友愛みどり園	1 P
あごら	2 P
ビータス	2 P
決算報告	3 P

理事長のつぶやき	4 P
八千代翼友福祉会 SDGs宣言について ..	4 P
最近気になるお野菜レシピ ..	4 P

友愛みどり園

少しずつ戻りつつある日常

2020年1月15日に新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されてから、3年の月日が経ちました。これまでマスク着用の義務（マスクを着用することが難しい方の生きづらさ）や3密を避けるためのイベント等の自粛など、さまざま制限を強いられる中で利用者の皆さんは我慢の生活を続けてきました。昨年からは少しずつ制限が緩和され、2023年5月8日に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の2類から5類に移行したことにより、コロナ禍前の日常が少しずつ戻ってきているように感じます。このことにより友愛みどり園の生活も少しずつ制限が緩和されました。

まずマスクの着用についてですが、法人本部で社会情勢を踏まえて検討をしましたが、障害がある方（高齢者等重症化リスクが高い方に位置付けられている）が利用している事業所になりますので、利用者の皆さん、職員関係者については無理のない範囲で継続的にマスクの着用をお願いしています。

次に行事についてです。友愛みどり園では毎月ホームごとに外出（1日お出かけ）をしています。利用者の皆さんでミーティングを開いて行先を決定するのですが、コロナ禍では、3密を避けるために、外出先は公園等の限られた場所の選択になってしまいました。また、楽しみにしていた外出先の昼食はテイクアウトで分散して食事をしたり、雨天の場合は事業所に戻ってから昼食を摂る形になって



しまい、ちょっと物足りない外出になってしまふ事もしばしばでした。それが5月以降は、友愛みどり園でも外出先の制限が撤廃され、行先のバリエーションが一気に広がり利用者の要望通り外出が出来るようになりました。また、利用者の皆さんが何より嬉しそうにしていたのは

外食ができるようになったことです。あるホームはショッピングモールのフードコートに行きました。3年ぶりのホームの仲間と一緒に外食は、いつも以上に皆さんワクワクしていた様子です。好きなお店で好きな食べ物を購入し、最後にはデザートのアイスクリームまで堪能し、仲間と外で向き合いながら食事を楽しみ、気が付けばアツという間に2時間が経過していました。

また友愛みどり園の年中行事も再開することになり、その中でも利用者の皆さんが心待ちにしていた職場旅行が6月から始まりました。久しぶりの旅行のため、近場の勝浦・鴨川方面に1泊2日でホームごとに5回に分けて旅行をします。第1グループは鴨川シーワールドに行き、皆でシャチショーを見て、シャチの水しぶきに歓声を上げ楽しみ、夜はホテルで旅行気分を更に満喫し、笑顔が絶えない素敵な思い出を作ることが出来ました。観光地やホテルでもマスクをつけていない人がいたので、マスクが苦手な方も気にすることなく思い切り楽しむことが出来ました。

地域活動も、近隣のイベントに参加して販売会を行ったり、近隣の小学校でのボランティア活動も再開しました。7月には八千代緑が丘西自治会と合同で交流祭とハンドメイドマーケットを行い、11月には数年ぶりにグリーンフェスで施設公開を行う予定です。

利用者の皆さんは仕事も頑張り、遊びも思い切り楽しんでくれています。年中行事が再開されたことにより、友愛みどり園の日常に少し活気ついたように感じます。事業所としては感染症予防対策をしながらも利用者の皆さんが生き生きと活動できる環境を提供していきたいと考えています。



あごら

あごらは、小学生を対象とした放課後等デイサービス事業所です。新年度に入り、あごらに新しい仲間が増えてから数か月が経ちました。学年が上がった子や新1年生は学校にはようやく慣れてきた所でしょうか？新しい環境の中で不安や緊張の連続かと思いますが、みんな笑顔で来所してくれそうです。

その中で今回は新たに仲間になった新1年生とあごらの先輩たちこの様子を紹介します。

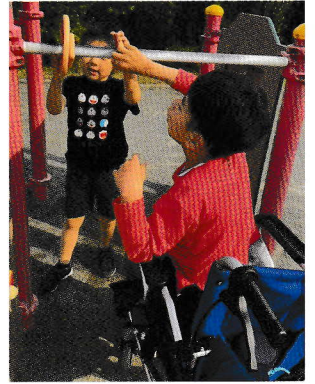
A君はあごらに来所した時の荷物準備はまだ慣れていないようでした。すると先輩のB君が自分からA君の傍に行き、一日の流れを「荷物はここだよ！」「次はこれだよ！」と指を指しながら教えたりと、先輩らしい姿を見せてくれました。

B君にとっては自分が先輩という意識はないかもしれませんが、自分から率先して行動する姿はま



新しい仲間とともに経験を重ねていき、心身の成長や、関係を育んでいけるように支援をし、子どもたちの新しい一面が見られることを楽しみにしています。

（長）



またB君だけでなく、他の子どもたちも公園で新1年生たちと一緒に遊ぶ姿や、散策では手を繋いで歩く事も増えてきています。

新1年生は他の子が遊んでいる様子をみて真似をする、上の学年の子は散策のペースを合わせる等、子どもたち自身が考え、先輩としての姿を見せてくれているようです。

子どもたちも、両親、学校の先生や事業所の職員等、大人と接する機会が多いと思いますが、子ども同士での関わりは少ないように感じます。そこで先輩から教えてもらう事、学年が下の子に教える事という普段の生活ではなかなか出来ないことが経験でき、お互いにとって成長できる機会になっていると思います。

放課後デイサービス ビータス

ビータスでは新しく3名の仲間を迎え、新年度のスタートを切りました。4月当初は慣れない環境に戸惑いを見せ、自宅に早く帰りたいとアピールされることもありましたが、しかし、上級生のお兄さんお姉さんとの日々のおふれあい、仲間との遊び、新たな挑戦とごんごんと刺激を受けるにつれ、持ち前の若さ溢れるエネルギーな姿を多く見せ、ビータスに新たな彩りを加えてくれるようになりました。

学校から下校して送迎車がビータスに到着するとまず、皆さん活動着への着替えから活動が始まります。パッと一人で着替えられる人、支援者と一緒に着替える人、お気に入りの玩具めがけてまっしぐらな人……。支援者が着替えを持って追いかけてまわす様子は、まさにおもちゃ箱をひっくり返したような騒がしさとなります。

そんな折、これまで支援者が声掛けしても着替えに取りかかることが難しかった上級生の一人が、「着替えよう！」と意識を持って取り組まれる姿が見られるようになりました。そんな姿は、新入生のお手本となるうと頑張っているのでは、と思えて頼もしく感じています。またそれを新入生が見て、ビータスの活動ではこうすればいいんだ、という学びの機会

ともなり、双方に相乗効果が得られているのかもしれませんが。



ビータスでは長年、新川沿いの散歩を活動に取り入れ、毎日「ここまで歩けたらいいね」という目標を定めてウォーキングしています。散歩という参加のしやすさと体力向上の狙いに加え、騒がしい環境が苦手な方にとって

「友だちと一緒ならもう少し頑張ってみよう」「友だちが疲れているみたいだから励ましてあげよう」といった他者を意識した姿が、新入所者の加入によってより活発に見られるようになりました。

四季折々で移ろいゆく季節を感じながら、たんぼの綿毛に息を吹きかけ飛ばしてみたり、水面のアヒルの群れの様子を眺めてみたり……。そんな散歩の中にも他者を意識する場面は多くあります。仲間と一緒に歩くこととお互いが「友だちと一緒ならもう少し頑張ってみよう」「友だちが疲れているみたいだから励ましてあげよう」といった他者を意識した姿が、新入所者の加入によってより活発に見られるようになりました。

そんな頼もしい姿を日々身近に見ていると、利用者の皆様の成長の場面に多く立ち会え、支援者一同大変喜ばしく感じております。今後も皆様の生活に根ざした支援が行えるよう、我々もサポートしていけたらと思います。

（田）

社会福祉法人 八千代翼友福祉会 2022年度 会計報告

資金収支計算書

2022年4月1日～2023年3月31日

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
事業活動収入	469,813,933	事業活動支出	442,604,769
施設整備等収入	100,000	施設整備等支出	48,611,772
その他の活動収入	5,663,241	その他の活動支出	5,663,241
当期資金収支差額合計		△ 34,319,678	
当期末支払資金残高		203,719,008	

事業活動計算書

2022年4月1日～2023年3月31日

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
サービス活動収益	467,543,492	サービス活動費用	457,770,328
サービス活動外収益	2,270,441	サービス活動外費用	4,276,619
特 別 収 益	99,999	特 別 費 用	485,589
当期活動増差額		7,381,396	
次期繰越活動増減差額		470,133,108	

法人単位貸借対照表

2023年3月31日 現在

第三号第一様式

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	238,730,337	286,445,837	△ 47,715,500	流動負債	40,651,329	54,047,151	△ 13,395,822
現金預金	157,960,194	193,683,446	△ 35,723,252	事業未払金	10,243,771	6,280,801	3,962,970
事業未収金	78,749,451	73,520,118	5,229,333	1年以内返済予定設備資金借入金	5,640,000	5,640,000	0
未収収益	212,330	16,647,407	△ 16,435,077	未払費用	24,753,758	42,113,150	△ 17,359,392
立替金	0	298,760	△ 298,760	職員預り金	13,800	13,200	600
前払費用	1,808,362	2,296,106	△ 487,744				
固定資産	568,139,142	539,391,151	28,747,991	固定負債	15,920,000	21,560,000	△ 5,640,000
基本財産	401,807,838	359,160,347	42,647,491	設備資金借入金	15,920,000	21,560,000	△ 5,640,000
土地	54,871,581	54,871,581	0	負債の部合計	56,571,329	75,607,151	△ 19,035,822
建物	336,936,257	294,288,766	42,647,491	純 資 産 の 部			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0	基本金	69,869,122	69,869,122	0
その他の固定資産	166,331,304	180,230,804	△ 13,899,500	第1号基本金	68,619,122	68,619,122	0
土地	38,843,106	38,843,106	0	第2号基本金	1,250,000	1,250,000	0
建物	9,148,786	11,428,896	△ 2,280,110	国庫補助金等特別積立金	122,665,148	129,978,231	△ 7,313,083
構築物	15,086,788	11,793,071	3,293,717	その他の積立金	87,630,772	74,643,422	12,987,350
車輛運搬具	10,030,990	6,071,460	3,959,530	修繕積立金	66,868,904	53,868,904	13,000,000
器具及び備品	4,826,022	3,880,329	945,693	借入金返済積立金	20,761,686	20,774,518	△ 12,650
建設仮勘定	424,600	33,260,000	△ 32,835,400	次期繰越活動増減差額	470,133,108	475,739,062	△ 5,605,954
権利	152,880	152,880	0	(うち当期活動増減差額)	7,381,396	9,768,766	△ 2,387,370
修繕積立預金	66,866,924	53,866,924	13,000,000				
借入金返済用預金	20,761,868	20,774,518	△ 12,650	純資産の部合計	750,298,150	750,229,837	68,313
長期前払費用	144,340	129,620	14,720	負債及び純資産の部合計	806,869,479	825,836,988	△ 18,967,509
差入保証金	45,000	30,000	15,000				
資産の部合計	806,869,479	825,836,988	△ 18,967,509				

※事業報告及び他財務諸表は、ホームページで公開しております。

(単位：円)

理事長のつぶやき

「障がい者の生活と権利を守るためには、平和と民主主義が不可欠です。」

これは、2015年のいわゆる「安保法制」「反対活動の時に、私たち「八千代市の障がい者施設関係者有志」が出した声明書の一部です。残念ながら、この安保法制は成立し、そのところが最近「反撃能力（敵基地攻撃能力）の保有が可能」との内容を含む「安保3文書」を閣議決定してしまいました。本当に平和が脅かされる状況が進んでいます。

この「平和」に関する話題を2つ紹介します。
◎5月19日から21日までG7広島サミットが開かれました。

広島出身の首相が「ヒロシマ」で会議を開くのですから……と淡い期待を持ってしまいました。原爆は、史上最大・最悪の殺人兵器です。生活と権利の前提としての「いのち」を奪い去ってしまい、また多数の障害者も作り出してしまいます。

各国の首脳は、短時間ではありませんが原爆資料館を見学したとのこと。原爆の実相に触れ、どのようなことを感じたのでしょうか。そして最終日、「核軍縮に関するG7首脳広島ビジョン」が発表されました。

その内容は!! 「淡い期待」

は、見事に裏切られました。

「核兵器のない世界の実現」を謳いながら、核兵器は、「防衛目的のため」に役割を果たし、侵略を抑止し「戦争及び威圧を防止」する、と核抑止力を正当化しました。

被爆者団体等から怒りの声が上がっています。

◎ウクライナの障害者支援団体からの情報です。「知的障害と行動障害のある家族を養う義務は今やはるかに困難になり、私たちのすべての時間は、周囲の混乱を理解することができない混乱の特別な嵐を生き延びた私たちの最愛の人に捧げられています。」「知的障害のあるウクライナ人の家族は非常に困難な時期を生き延びています。」

状況を理解できず混乱し、シエルトラーに避難できない、等の事例がたくさん寄せられています。戦争が起こったら、障害者の生活は根底からひっくり返ってしまいます。

障害関係者だからこそ、平和の問題に向き合わなければならぬと思います。



八千代翼友福祉会SDGs宣言について

最近では当たり前のように耳にする「SDGs」(Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標)ですが、実は2015年から始まっているんです。この度、遅ればせながらではありますが、法人としてもSDGsについて意識していこうと宣言という形をとりました。

SDGsについて調べていくうちに、私たちが仕事として取り組んできたこともSDGsに繋がっているのだと思う反面、改めて意識しなければならないと感じることも多くありました。

私たち社会福祉法人として取り組むべきこと、事業所として努力できること、また法人職員が個人で意識できることなどを挙げ、持続可能な範囲で国際社会に貢献していこうと考えます。各事業所の取り組みなどについては追ってHPに載せていく予定です。☺

八千代翼友福祉会のSDGs宣言

私たち八千代翼友福祉会はSDGsという新たな価値観を取り入れ、より幸せに暮らし続けられる社会実現のために取り組みます。また、法人職員一人一人がSDGsについて考え行動します。



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

包摂的社會を目指して

10 人々の平等と包摂

活動例

- 運営する事業をおとした地域社会での活動機会の提供
- 同一の就労条件の設定

「地域で普通の市民としての生活を」のイメージのあるなしに関わらず地域の一員としての活動を展開します。

「はたらく」ことを生きがいに

8 豊かになり、暮らしよく

活動例

- 農産連携
- 福祉人材の育成のための実習生の受入れ (社会福祉士・保育士など)
- 職員の資格取得へのバックアップ (資格取得支援金制度)

はたらく (創業・働く) ことを「生きがいに」。利用者も職員も法人に関わるすべての人が

平和と秩序のために

16 平和と正義

活動例

- 虐待防止委員会の運営
- 苦情解決に向けた取り組み
- 職員同士の相互批判

虐待ゼロを当たり前にあらゆるハラスメント行為も根絶し、平和と秩序を守ります。

健全な人生のために

3 元気で元気に暮らす

活動例

- こどもから大人まで全てのライフサイクルに応じた障害福祉サービス事業の運営
- 減農薬野菜の栽培
- 管理栄養士による栄養マネジメントを行った給食の提供

「健康と福祉」は法人にとっての土台ともなるワードであり、すべての事業において、このことを大切にします。

地域社会とともに

11 持続可能な消費と生産

活動例

- 地域との交流 (グリーンフェス・地域奉仕活動)
- 福祉遊園地として、市と協定を締結 (友愛みどり園)
- 公園美化活動 (八千代市環境美化ボランティア制度)

地域に開かれた施設、地域に必要とされる法人になれるよう努めます。

★ パート7 最近気になる お野菜レシピ オクラ



《オクラの爽やかマリネ》2人分

- 材料**
- オクラ 4本
 - トマト 1個
 - レッドオニオン 1/4個
 - 豆苗 適量
 - ☆レモン果汁 小2
 - オリーブオイル 大2
 - 塩、黒こしょう 少々

つくり方

- 1, オクラは板ずりをして沸騰したお湯で1分程度茹でる
- 2, トマトは乱切り、レッドオニオンは薄切り、茹でたオクラは5ミリ幅に切る
- 3, ボウルにオクラ、トマト、レッドオニオンを入れ、☆を加えて和える
- 4, ラップをして冷蔵庫で15分程なじませる
- 5, 皿に盛り付け、出来上がり